

Proactiveなカテスタッフを育成しよう ～ベテランの察する力を可視化するGOLDメソッド～

9月5日（金）10：45～12：15

グランドメルキュール札幌大通公園
2F クリスタルルームB



講師

岡本 華枝 先生

京都光華女子大学看護福祉リハビリテーション学部看護学科准教授
日本医療教授システム学会理事
NPO法人地域医療の質向上協議会理事

座長

華岡青洲記念病院 村瀬早苗
手稲溪仁会病院 佐藤恵美

プロアクティブとは、問題が発生する前に先んじて行動し、将来の状況に対して積極的かつ予防的に対応する姿勢を指します。医療専門職者として現場を的確に評価し、責任感を持って先手を打ち、状況の改善を図る力は、チームや個人の効率性を向上させ質の高いカテーテル治療を実現するために、スタッフが習得すべき重要な能力といえます。

しかし、カテーテル室に従事するスタッフは、各カテ室で個別に業務を行うため、ベテランスタッフの「暗黙知」に触れる機会が少ないため、独り立ち後の継続的なカテ室教育の重要な課題となっていました。

本講演では、熟練医療者の思考過程と行動様式を体系化したGOLDメソッドを学習します。ベテランが持つ“察知力”や専門的な“暗黙知”を可視化し、指導や学習を容易にする教育手法を導入することで、プロアクティブに行動できるカテ室スタッフの育成を目指しましょう。

岡本華枝先生ポータルサイト



日本医療教授システム学会



Sapporo
Live
Demonstration
Course2025

2025年 **ハイブリッド開催**
9月5日（金）～9月6日（土）
グランドメルキュール札幌大通公園
札幌市中央区北1条西11丁目1-1

当日、ご来場いただけない方のために
ライブ・オンデマンド配信いたします。
ぜひ、ご参加ください。↓

<http://sldc.co.jp>

